



夢
の
如
く

泡
沫
の

R18
ADULT ONLY

Nigejozu no Wakagimi

Unofficial Fanbook

Suwa Yorishige × Hojo Tokiyuki



この本はファンが個人的に制作した非公式のファンブックです。
内容は全てフィクションであり、実在の人物や団体とは一切関係ありません。

無断転載、複写、複製、配布などの行為を固く禁じます。
オークションやフリマアプリなどへの出品もご遠慮ください。
不要になった際は、表紙や中身が見えない状態で破棄してください。



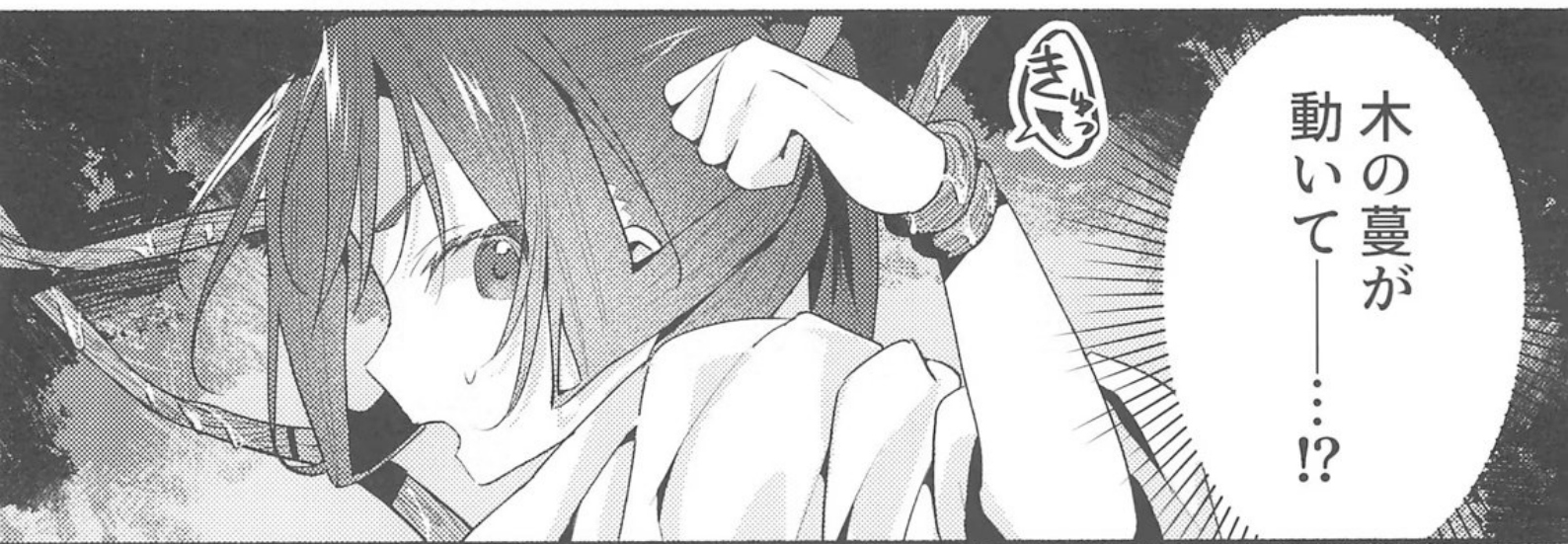
隠れて剣術の訓練を
している内に
こんな所まで
来てしまった…

早く帰らないと……



確かこの辺りから
帰れるはず……

しゅるわ、



逃げられない
—…!!!

グイッ

服の中につ…!?

やめろ…

きゅっ

ヒクッ

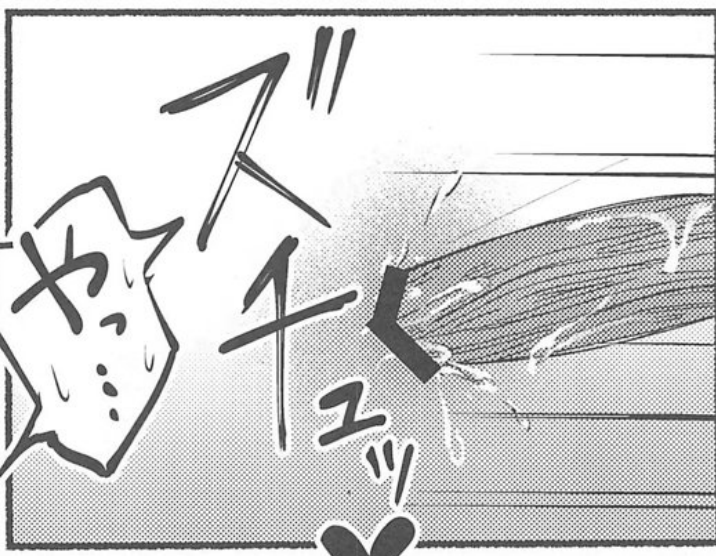
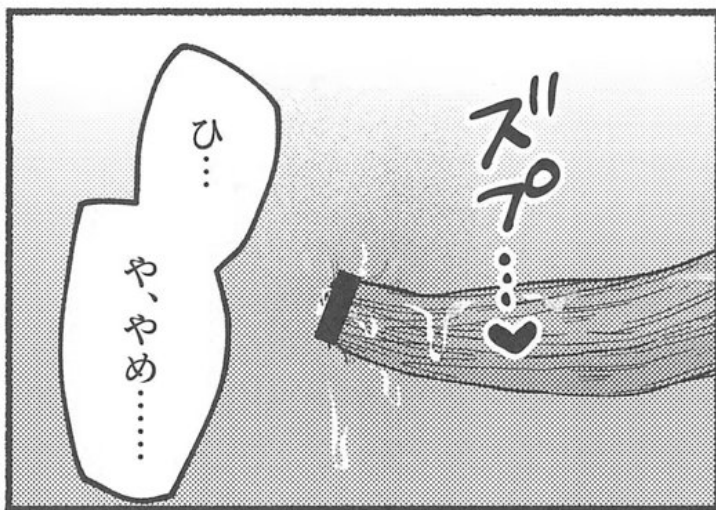
きゅっ

あ

!?

きゅっ





中に……
挿入って……!?

あ……

スッパッ

や……

ア……

ビッ
クッ

ズッ
クッ

あ……

ま……

ん……

キ……

ビッ
クッ

う……

ビッ
クッ

は……

チカッ

チカッ

まずい……
意識が……

誰か……

が
サッ

若っ

兄様!!





良かった！
意識がある…！！



若様大丈夫!?

ああ

お護り出来ず
すみません……

いや、良いんだ



私が一人でこんな所まで
来てしまったのが悪いんだ

はあ…

気にしないでくれ



あれ……？

突然その木に
襲われて気を失って
いたんだ……

来てくれて
助かったよ
ありがとう

なんか……

はあ

はあ

はらい

妙な色気が……!!??

ドキ
ドキ

ゴクリ……

と、とにかく
若様連れて
戻ろう！

お、おう
そうだな！



頼重殿！

怪我はありませんから
ご心配なく……

ただ……



時行様！

ご無事で……！！



……
！！



身体が
とても熱くて……

変なんです……

この症状は…
もしいや…

ゴクリ…

何があったのか
詳しく話して
くれますか

はい…

剣術の訓練をと思い
守屋山の方に
行ったのですが…

その帰りに
木から生えた
蔓のようなものが
身体に絡まってきて

拘束され身動きが取れず…
気を失っていました

まさか…っ

その蔓の液体を
飲んだのでは
ないですか!?

あ…

少し飲んだ
気がします…

ガッ

やはりそうか……

あの山の辺りに
「意思を持った木が
生えている」という話を
聞いたことがあります

なんでも数年に一度
稚児を攫い祀るとか……

実は……
先ほど未来を見ようとした時も
もやがかかったようになり……
見えづらくなっていました

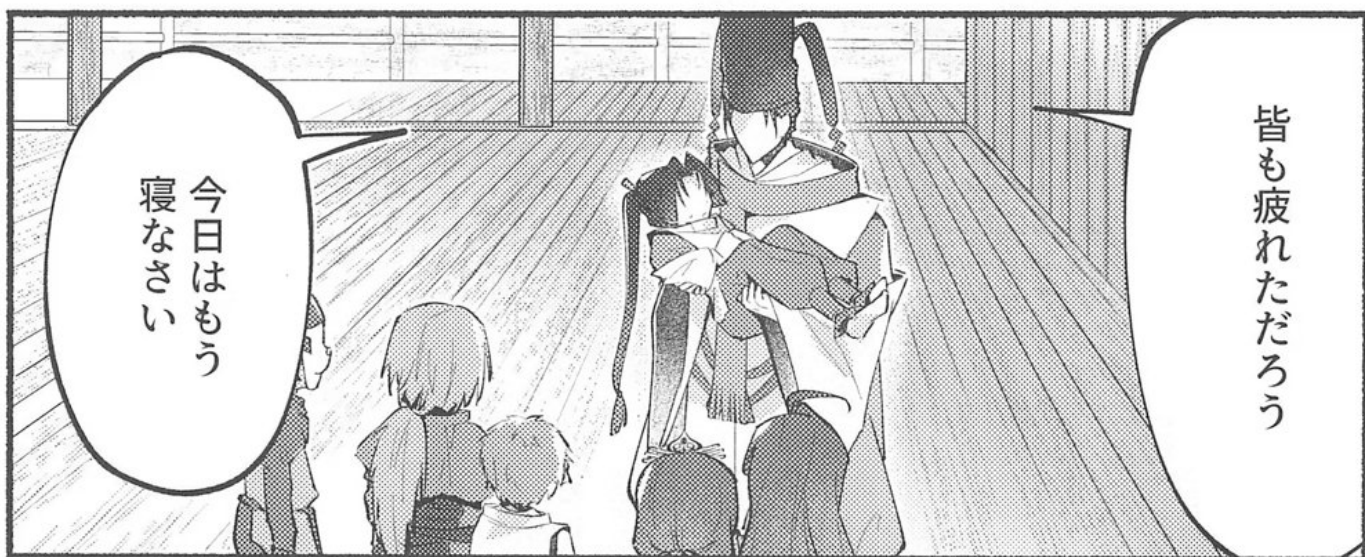
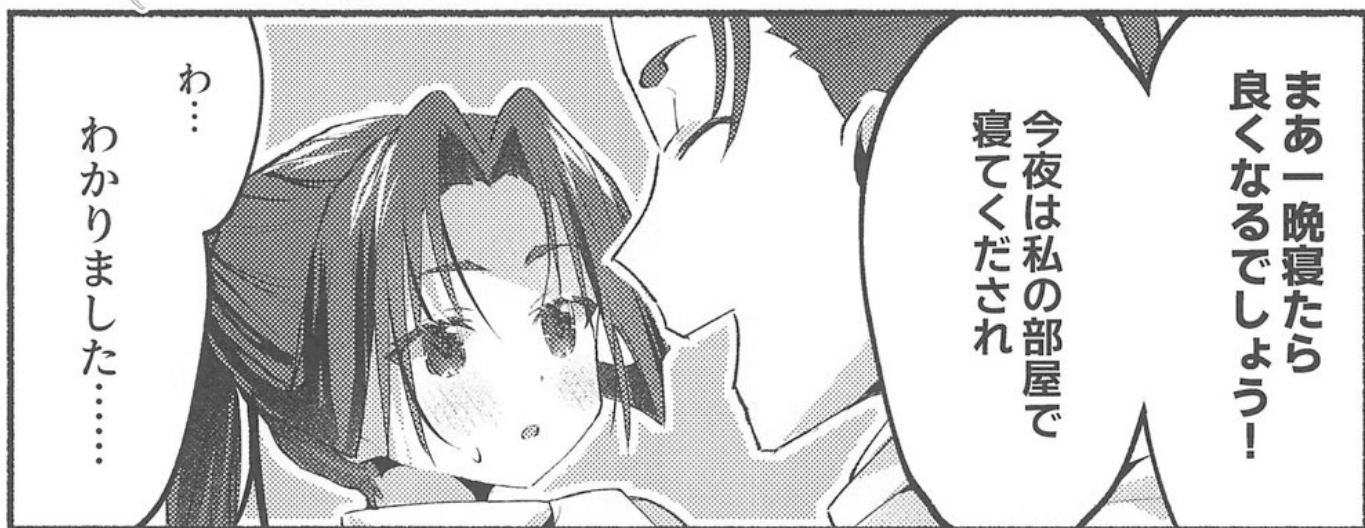
それも恐らく
その木のせいかと……

ご神体絡みは
少々厄介でして……

私も実物を見た事は
ありませぬが――

クラ……

……





はい……

体調はまだ優れませんか？



……

木の液体を飲んだと
言っていましたね……



身体が疼いて……
……苦しいです



媚薬の効果があると
聞いた事があります

その液体には…



そしてその薬の効果を
取り除く方法が一つだけ…



び…媚薬…
ですか…

ぎゅ

うん…



確かその…

?

何なんですか
頼重殿!!

はわわ…

その…非常に申し上げにくいのですが…

コホン…

。。
交接を行うのです

キーンッ
!?

…交接とは…

誰かと身体を交える
ということですか…?

そういう事に
なりますな…

少し早いかもしれませぬが
貴方様は将来天下を統べる
お方…!!

致し方ありますまい…
巫女に話を通してきます

待ってくださいっ…!!

スクッ

!?

ちよ、
ちよっと…!!

はっ





おっお待ちくだされ
時行様…!!

今は薬の効果で
気が動転しているのでしょう

ぎゃっ

少し時間を置けば
落ち着くかもしれませぬ

…でも
交接しないと
治らないん
ですよね？

はい……

!

グイッ

ちゅん

なっ
何をっ……

……

だいたい……
貴方は神なんだから
これくらい治せますよね？

いえっ……いやその……
神ですけども……
この件は特殊でして……

私の神力でどうにか
なるようなものではなく……!!

…私と性交するのが
そんなに嫌なのですか

うるっ……

泣……!?

へっ!?!?

そそそっいう
訳では……!!!



早く助けてください

苦しいんです

はあ

はあ



私は頼重殿
じゃないと嫌です

ドキ

……

…本当に私で
良いのですか…?

……



分かりました…

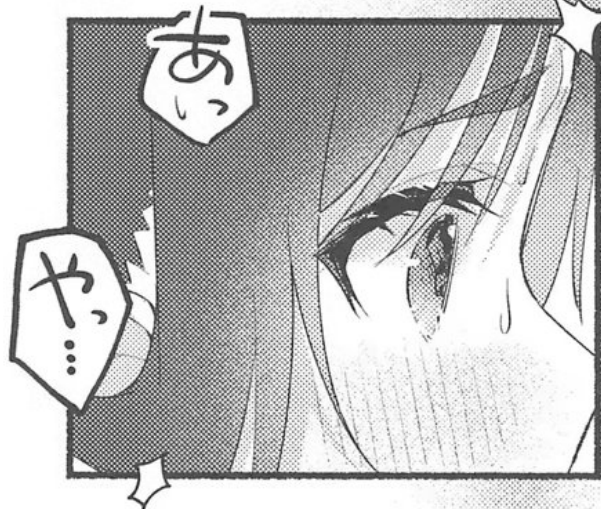
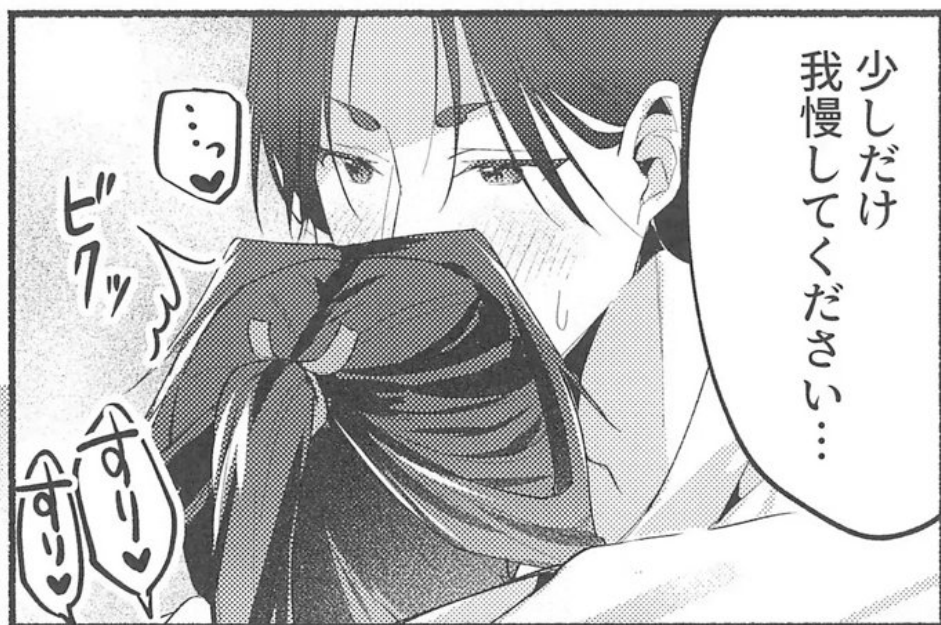
そこまで仰るなら……



これは時行様を助けるため…
助けるため……









木の蔓が入ってきた
ところ…っ

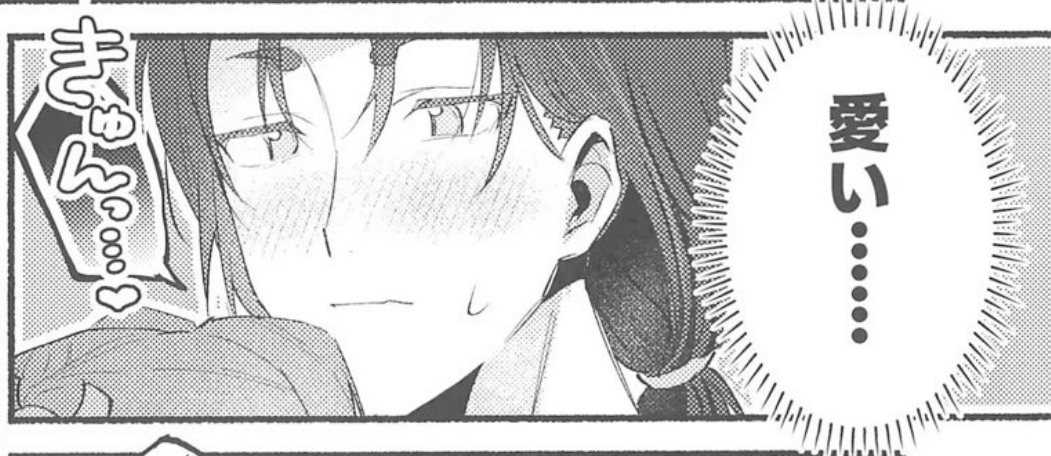


頼重殿の指がつ…♡



簡単に入った…
薬の効果か…

んっ…
気持ち良い
ですか？



あい…



にゅるっ

あ

やめ



同時に触らなっ…

あ♡

ビュッ





痛くはないですか？

は、はい…♡



もって

奥まで
くださいっ…♡



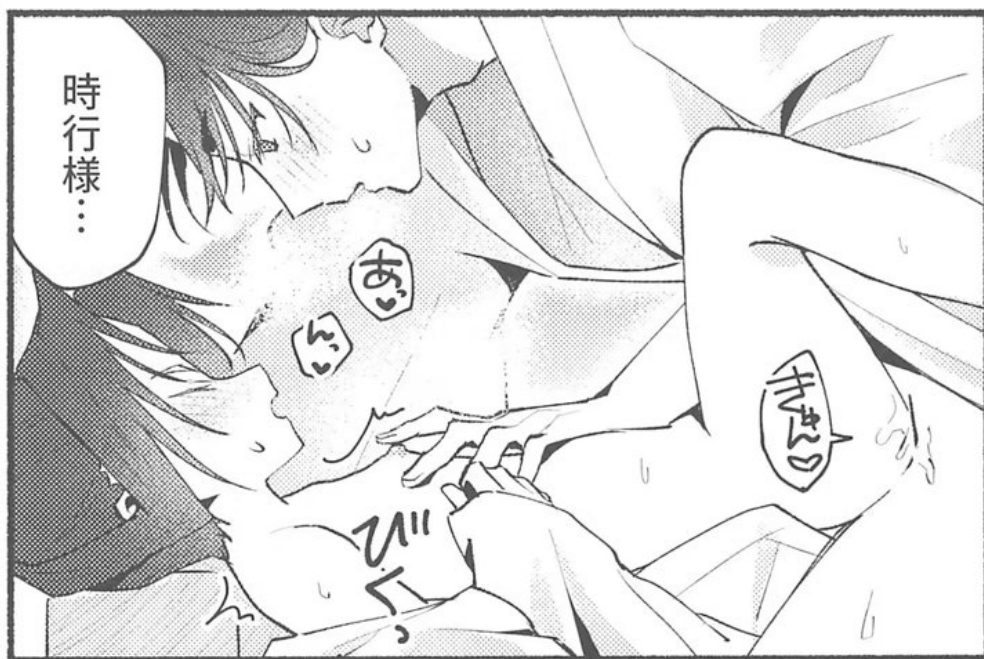
もっと…



時行様っ…

いけませんっ…









若!

若様!

弧次郎!
亜也子!



昨日はすまなかった
一日寝たら治ったよ

良かったー!

それにしても何しに
あんな所に一人で?

そつそれは…
剣術の腕を上げて
皆を驚かせようと…

なんぼそんな事スか!

そんな事とは
なんだ、ババァ…

……



主君に
手、出しちゃった……



ここまで読んでくださりありがとうございました。
感想いただけると嬉しいです！
(←Waveboxに飛びます)

<https://wavebox.me/wave/3c3bcmmp2gz9bdq/>

泡沫の夢の如く

著 者：岩塩

発 行：2024.12.29

連絡先：oshioganen@gmail.com

Twitter(X)：@oshioganen

印刷：ねこのしっぽ様



泡沫の夢の如く

Nigejuzu no Wakagimi

Unofficial Fanbook

ロケット